

(様式1)

校種	小・ Ⓢ どちらかに○	学校番号	21	学校名	宇都宮市立 若松原中 学校
----	-----------------------	------	----	-----	---------------

平成23年度 学校経営計画

1 教育目標

(1) 基本目標

人間尊重の精神を基盤として、知・徳・体の調和のとれた高い知識と豊かな心を持ち、たくましい人間を育成する。

(2) 具体目標（具体的な児童生徒像など）

- ① 心豊かな生徒 ② たくましい生徒 ③ 自ら学ぶ生徒

2 学校経営の理念

テーマ 「 潤い・張り・輝きあふれる教育活動の実践による生徒の育成
－ 主体的に心を耕し心身を鍛え学力を高める生徒の育成を目指して － 」

知識基盤社会の時代といわれる21世紀を生きる人間にとって、確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視した「生きる力」を育むことは、ますます重要である。歴史と伝統及びよき校風を大切につなげ発展させ、人間尊重の教育を推進し未来を切り拓く意欲や豊かな創造性の育成に努め、創意ある教育課程を編成して、潤い・張り・輝きあふれる教育活動を全職員が一致協力して実践することにより、生徒が自ら主体的に「心を耕し、心身を鍛え、学力を高め」教育目標を達成させるようにする。

生徒がいきいきと主体的に取り組む教育活動の実践のため、「教師力・学校力を高める」、「学校の公開及び学校の情報の発信に努める」、「家庭・地域・企業と連携や協働を行う」などを意図的・計画的に実行する学校経営を推進する。

このように魅力ある学校づくりの構築と実践を推進し、保護者・地域住民から信頼される学校とする。

3 学校経営の方針

- (1) 潤い・張り・輝きあふれる教育活動を実践し、確かな学力、豊かな人間性、健康・体力を育む。
- (2) 学習や生活の基本的な習慣や態度、やるべきことを行う目的意識と実践力、認め合い高め合う人間関係づくり、ルールや法律を遵守する判断力と行動力を育む。
- (3) 不登校・不登校傾向の生徒、特別支援の必要な生徒などに対する教育・指導・相談・対応を充実させる。
- (4) 学校力・教師力を高める。
- (5) 学校の各種便り、授業参観、学年や学級の保護者会、学校行事、学校公開等で本校教育の取り組みを紹介して、保護者・地域住民からの理解、支援、協力などを図る。さらには、地区内小学校、家庭・地域・企業との連携や協働を充実させる。

4 今年度の重点目標

(1) 学校運営

- ・主体的に心を耕し心身を鍛え学力を高める生徒の育成

- ・学校力、教師力、学級力の向上

(2) 児童生徒指導

- ・互いに認め合い高め合う学級づくり
- ・規範意識と社会的マナーの向上

(3) 健康・体力

- ・自分の体に関心を持ち、進んで体力の増強や健康な生活ができる生徒の育成
- ・運動の基礎となる走力・筋力を高める体力・気力の向上

(4) 学習指導

- ・学びに向かう集団づくり
- ・自ら課題を見付け、自主的・意欲的に学び、よりよく問題を解決する資質や能力の育成

5 児童生徒指導、健康・体力、学習指導に関する取組

※ 別添1～3参照

6 特色ある学校づくりに関する取組

(1) 育てたい資質・能力

- ・学習や生活の基本的な習慣や態度
- ・やるべきことを行う目的意識と実践力
- ・認め合い高め合う人間関係づくり
- ・ルールや法律を遵守する判断力と行動力

(2) 具体的取組（提案型予算「頑張る学校プロジェクト」関連には、文頭に◇）

- ・学校経営の方針を具体化した「今年度の具体的な方針」を明確にして、全教職員が使命感と責任をもって組織的・意欲的・積極的・創造的に職務を遂行できるようにする。

◇毎日の学習や運動、体育祭・文化祭等の学校行事、給食や清掃、部活動などの教育活動を「潤い・張り・輝きのあふれる」ものとして、「確かな学力、豊かな人間性、健康・体力」を育む。特に、創立30周年記念校内合唱コンクールを市文化会館で行い、本物の公会堂で達成感を味わわせる。

- ・気持ちの良いあいさつや返事ができるよう、生徒会執行部の「0のつく日はあいさつの日」の働きかけ、生徒会生活委員会を中心とした日常的なあいさつ推進活動、下校時の「PTA あいさつ運動」、「地域協議会あいさつで交流部会活動」、教職員の「登下校指導」を連携させ、継続する。
- ・毎日の給食指導、学校農園の栽培・収穫と喫食、「お弁当の日」の取り組み、震災特別対応の給食やお弁当持参などを通して、家庭と協力して食育を推進する。
- ・地域協議会の食で交流部会の「そば打ち体験教室」の取り組みを通して、日本の伝統的な食文化の理解を深めるとともに、小学生や地域の人々との交流を通して人間力を育む。
- ・朝の読書の時間、「わたしの読書記録」、「若松原中学校必読図書100選」を活用して、読書の幅を広げ豊かな心を育むとともに言語能力を向上させる。
- ・「学びに向かう集団づくり」をテーマにして、教員同士の授業公開と意見交換などによる授業研究を推進する。また、保護者・地域住民等への授業公開なども行い教員の授業力を向上させる。
- ・生徒会執行部やボランティア委員会、生徒有志などの活動による「リトルクリーン作戦」「ビッククリーン大作戦」「ペットボトルキャップ・缶プルタブ回収活動」、「地区内古墳清掃」などを通して、福祉・奉仕活動の推進を図る。
- ・特別支援教育の校内研修、事例研究会などを行い特別支援教育に関する理解を深め、学習指導力や生徒指導力の向上を図るとともに、校内支援委員会を実施して適正な特別支援教育を推進する。
- ・清掃活動、学校バラ園・学校花壇づくり等を通して、快適で心和む環境づくりを行い、豊かな心を育て、よりよい人間関係をつくり、笑顔と協働による潤いのある学校づくりを目指す。